

# 初心者新聞

インターネットを利用していると増えてくるもの。それは「パスワード」。サービスを受けようとすると、会員登録を求められます。増えるパスワード、どう管理する?

## IDとパスワード

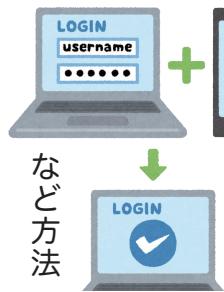
インターネットでは様々なサービスが受けられます。買い物やチケットの購入、銀行や証券…それらのサービスを利用するためには、会員登録が必要になります。

氏名や住所などの個人情報を登録して、そのサービスを使うためのアカウント（使用するための権限）を発行してもらいます。個人に配られる「鍵」にあたります。その鍵は2つ1組になつていて、1つは「ID」もう一つは「パスワード」です。「ID」は個人を識別するための固有の番号です。サイトによっては決められていたり、自分で自由に決めたりします。「パスワード」は自分で決めます。（または後で変更）

サービスを受けるためには、登録された「ID」と「パスワード」を入力して、認証してもらい、そのサイトに入れてもらいます。

最近では不正に操作されることを防ぐために、本人確認の方法がより厳重になつてきました。

その1つが「2段階認証」です。会員登録の際に携帯電話番号を登録しておくと、「ID」「パスワード」を入力した際に、その番号にショートメールが届きます。そこに記されている番号を入力すると、初めて認証処理が完了する、そんな仕組みになっています。その他、別のあるアラートを通じて認証するは様々です。



## パスワードはどう管理？

七 キュリティーが厳重になってきており、簡単に不正に使われることも防げるようになつきました。とはいって、「パスワード」の管理は大変重要です。「パスワード」はなるべく複雑な推測されにくい番号にすることをオススメします。誕生日や車のナンバーなどもつての外です。また、複数のサービスを使う場合は、そのサービスごとに「パスワード」も変えましょう。面倒だから、覚えられないから「同じにしておこう」、などももつての外です。

パスワードを作るときは、自分なりのルールを決めて考えると比較的作りやすいのではない

うのも一つの方法でしょう。

それでも登録したパスワードは、増えたことに覚えられなくなつてきます。メモを残すというのも一つの方法があります。ブラウザでサイトを開き「ID」「パスワード」を入力する、この操作を毎回行っていますので、そのブラウザにすべて記憶される仕組みになっています。一度確認してみましょう。（IDなど入力した際に、保存するかどうかのメッセージが表示されます。保存するとした場合、ID、パスワードは保存されます）



### ～Edgeの設定画面～

では、スマートフォンではどうでしょうか。同じ仕組みが備わっています。iPhoneでは「設定」のアカウントとパスワード、Androidでは、Googleアカウントからパスワードマネージャーで確認できます。

IDは「キャッシュカード」、パスワード「4桁の暗証番号」です。銀行ならお金が引き落とされてしまいます。面倒な管理ですが、きつちり行いたいものです。

安心して年末を迎えましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。  
<https://pc-iwakura.com/>

